参　考　資　料

全国養護教諭連絡協議会

第21回学校保健連絡協議会開催要項

1　目　的

子供たちの心身の健やかな成長を願い、生涯にわたる健康づくりに果たす養護教諭の役割に大きな期待が寄せられている。養護教諭として学校の教育問題や子供たちの健康課題に適切な対応ができるような研修を深めると共に、会員相互の連絡・連携の推進を図る。

2　日　時　　令和元年６月15日（土）　午前10時30分～午後４時30分
（受付10時～）

3　会　場　　ヒューリックカンファレンス
東京都台東区浅草橋1-22-16 ヒューリック浅草橋ビル3F
TEL　03-5822-5971　　FAX　03-5822-5972

4　内　容

（１）講　演Ⅰ　演題　「病気の子供たちの教育的ニーズに対する対応」

講師　　文部科学省初等中等教育局特別支援教育課
特別支援教育調査官　深草　瑞世　氏

（２）講　演Ⅱ　演題　「学校保健の動向」

講師　　文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課
健康教育調査官　松﨑　美枝　氏

5　日　程

10:00	10:30	12:10	13:10	15:30	16:30
受付	第21回学校保健連絡協議会	昼食	令和元年度総会	ブロック別情報交換	

6　参加申込み

・各研究会代表者とオブザーバー１名を、別紙申込書によりＦＡＸまたはメールでお申し込みください。
・総会に欠席する場合は、委任状に押印の上、ご郵送ください。
・申込締切　　令和元年５月21日（火）

よりよい学校保健連絡協議会になるよう、ご協力をお願いいたします。

全国養護教諭連絡協議会　第22回研修会開催要項

1　目　的

・児童生徒等の心身の健康を育む養護教諭の専門的な力量の向上をめざし、学校保健の充実発展に寄与する。

・養護教諭が、学校保健活動を推進していくうえで役立つ保健管理、保健教育、保健室経営、最新医学情報などについて研修を深め、さらなる資質能力の向上を図る。

2　日　時　　令和元年８月１日（木）・２日（金）・３日（土）
午前10時00分～午後４時40分（受付：９時30分から）

3　会　場　　ヒューリックカンファレンス
〒111-0053
東京都台東区浅草橋1-22-16　ヒューリック浅草橋ビル3F
TEL 03-5822-5971

4　主　催　　全国養護教諭連絡協議会

5　日程及び内容

＊　1日目　　８月１日（木）

9:30	10:00		12:40	13:50		16:20	16:40
受付	開講式	「子どもの頭痛と睡眠」 ～頻繁に遭遇する症状の、その裏側まで～ 東京医科大学 茨城医療センター小児科科長 呉　宗憲　氏	昼食	「子どもの心に響く 行動科学を生かした保健教育」 ～自己実現に向けたよりよい行動変容を目指して～ 埼玉大学教育学部教授 戸部 秀之 氏		閉講式	

＊　2日目　　８月２日（金）

受付	開講式	「緊急時の対応」 ～アナフィラキシー～ 日本体育大学保健医療学部准教授 鈴木 健介 氏	昼食	「ネット・ゲーム依存の実態と対応」 国立病院機構久里浜医療センター 依存症対策全国センター長 樋口　進 氏	閉講式

＊　3日目　　８月３日（土）

受付	開講式	「養護の本質を活かしたインクルーシブ教育における養護教諭の専門性」 ～理論と演習～ 静岡大学教育学部養護教育専攻教授 鎌塚 優子 氏	昼食	「保健室における診断推論」 ～腹痛・胸痛・頭部外傷～ 千葉大学大学院医学研究院　診断推論学 医学部附属病院 総合診療科特任助教 鋪野 紀好 氏	閉講式

※8月3日（土）「保健室における診断推論」では、ペンライトを使用します。可能な方はご持参ください。

6　募集定員

各日 120 名　（定員になり次第締め切り）

※申し込み状況は、随時ホームページ上でお知らせしていく予定です。

7　参加費

３日間参加：15,000 円　　２日間参加：11,000 円　　１日参加：6,000 円

8　参加申込

（１）申込期間

令和元年６月 17 日（月）～７月５日（金）まで（予定）

（２）申込方法

全国養護教諭連絡協議会のホームページから Web または FAX で申し込んでください。

（３）申込の問合せ先

名鉄観光サービス株式会社　新宿支店
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-19-8
TEL：03-3343-0631 FAX：03-3348-2934
【営業時間】10:00～17:00 【休業日】 土・日・祝日
営業担当：杉山　亮一
内勤担当：浅見・小磯
e-mail：shinjuku@mwt.co.jp

9　その他

研修についての問合せ先

全国養護教諭連絡協議会　事務局

〒105-0011　東京都港区芝公園 2-6-8　　日本女子会館 5F

TEL 03-3433-5767

令和元年度全国養護教諭連絡協議会

第25回研究協議会開催要項

1 趣　旨

近年、急速なグローバル化、情報化や技術革新により社会は多様化し、その生活は質的にも変化してきています。これらの変化は、子供たちの、心身の健康にも大きな影響を与えており、現代的健康課題が多様化・複雑化し、さらに深刻化しています。第3期教育振興基本計画の中では「生涯にわたってたくましく生きるために必要な健康や体力を育成する」と目指す姿を示しています。また、新学習指導要領においては「主体的・対話的で深い学びの視点」による授業改善の推進が求められています。

これらのことから、未来を担う子供たちが、主体的・継続的に自らの健康を保持増進するための資質や能力を身につけることは、きわめて重要です。そのためにも、学校保健の充実と推進を図らなければなりません。

今回、研究協議会では、子供たちの心身の健康の保持増進に向けた学校保健の取組を通して、専門職としての深化と資質向上を目指す養護教諭の姿を追究します。

2 主　題

「時代の変化に対応した養護教諭の役割を追究する」

～　子供たちがたくましく生きるための学校保健の取組　～

3 開催日時

令和2年2月21日（金）10時～16時30分　（受付9時30分～）

4 会　場

メルパルクホール

〒105-8582　東京都港区芝公園2-5-20　TEL　03-3459-5501

5 主　催

全国養護教諭連絡協議会

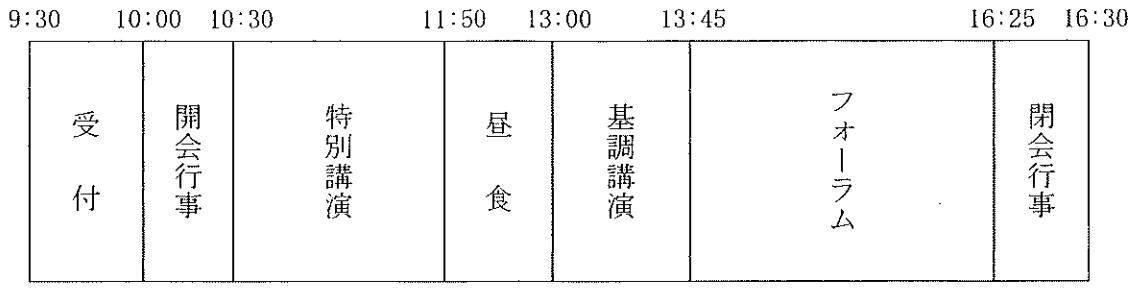
6 共　催

公益財団法人　日本学校保健会

7 後　援

文部科学省	(公社)日本医師会	(一社)日本学校歯科医会
(公社)日本薬剤師会	全国連合小学校長会	全日本中学校長会
全国高等学校長協会	全国特別支援学校長会	全国学校保健主事会
東京都教育委員会	(一財)東京都学校保健会	日本教育シューズ協議会

8　日　　程



9　内　　容

(1) 特別講演　　「誰も排除しない『まぜこぜの社会』をめざして」

女優・一般社団法人 Get in touch 代表　　東　ちづる

(2) 基調講演　　「学校保健の課題とその対応」

文部科学省初等中等教育局
健康教育・食育課　健康教育調査官　　松崎美枝

(3) フォーラム　「子供たちがたくましく生きるための学校保健の取組を通して」

コーディネーター

埼玉大学教育学部　　教　授　戸部秀之

シンポジスト

小学校　　岐阜県岐阜市立茜部小学校　養護教諭　津馬史壮

中学校　　群馬県吾妻郡中之条町立中之条中学校
養護教諭　関　淑子

高等学校　　香川県立高松西高等学校　養護教諭　柳谷貴子

特別支援学校　青森県立七戸養護学校　養護教諭　阿部考四

10　参　加　者

(1) 幼稚園・認定こども園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校等の養護教諭
(2) 都道府県・政令指定都市教育委員会関係者
(3) その他の学校関係者